

# 平成25年度(第四期)履修生募集のお知らせ

安寧の都市ユニットは、以下の通り、平成25年度(第四期)履修生を募集いたします。詳細は、当ユニットホームページ(<http://www.ulc.kyoto-u.ac.jp/>)上で公表している平成25年度「募集要項」および「履修要覧」をご確認ください。

## ■ 概要

京都大学では、医工融合を基軸とした高度融合型人材育成として、「安寧の都市」ユニットによる教育プログラムを平成22年10月より実施しています。21世紀の地域社会の変動に特化した災害、地域、医療、環境における重点的課題を克服し、身体、精神ともに健康な市民生活を保障するこの「安寧の都市」のコンセプトは、自立と主体的意思に基づく「人の安寧」と自然・人為災害のリスクマネジメント、都市アメニティ(交通、景観・環境)、医療と健康都市の確立に基づく「社会環境の安寧」の実現です。本ユニットの目的は、多様な地域主体と共に実践的に解決すべき課題を理解し、総合的な判断と適切な対処方策を実践的に提案実行できる人材「安寧の都市クリエイター」を地域レベルで育成することです。

都市、医療、災害を横断的に俯瞰できる「安寧の都市クリエイター」を志す社会人や学生の皆さんの積極的な参加を歓迎します。

## ■ 教育カリキュラム・開講科目

都市アメニティプランやクライシスマネジメントなど、独自性に基づく各専門基礎の講義・演習や、医学・工学が融合して新たな研究テーマへ発展する可能性の高い融合科目、実践的プロジェクトを対象とした提案創造型のデザイン教育や臨地教育を行います。

規定のカリキュラムを修得した者には、「安

寧の都市クリエイター」の称号を与え、認定証を授与します。開講科目は、以下の通りです。

## ■ 募集人員

40名程度(社会人学生20名程度、京都大学大学院生20名程度)

## ■ 出願資格

出願することのできる者は、安寧の都市クリエイターを志す者であり、かつ、次の各号のいずれかに該当する者として。

- ① 大学を卒業した者
- ② 本ユニットが、前号に掲げる者と同等以上の学力を有すると認められた者
- ③ 社会人は上記に加え、原則として官公庁、団体および法人に所属し、所属長が推薦した者\*

\*所属長からの推薦を得られない者は、自己推薦書をもって替えることができる。

## ■ 出願期間

平成25年1月15日(火)～  
平成25年2月8日(金)(当日必着)

## ■ 出願書類・手続き

所定の様式は、平成25年度「募集要項」に掲載されています。「募集要項」は、当ユニットホームページからダウンロードできますので、ご活用ください。

出願書類は、上記の出願期間内に提出してください。提出方法は、書類(紙)送付によるもののほか、電子メールによる方法も受け付けます。詳細は、平成25年度「募集要項」をご確認ください。

## ■ 入学時期・履修期間

履修期間は平成25年4月から平成26年3月末までです。  
※平成25年4月3日(水)開講式、4月10日(水)講義開始予定。

## ■ 費用

本プログラムは、検定料、入学金及び授業料は徴収しませんが、資料代・調査旅費等実費は負担して戴きます。

## ■ 問合せ先

〒615-8540 京都市西京区京都大学桂  
京都大学大学院工学研究科Cクラスター事務  
区教務掛 安寧の都市ユニット担当  
e-mail : an-nei@ulc.kyoto-u.ac.jp  
TEL : 075-383-2819 FAX : 075-383-2820

## ● 共通基礎科目：安寧の都市の理念・概念をテーマにした対話型講義(必修)

[対話・安寧の都市論]

## ● 基礎科目・実習科目：安寧の都市クリエイターが備えるべき都市系工学・人間健康科学の基礎、各専門分野の基礎に関する講義・演習(選択必修)

[対話・安寧の都市デザイン、都市健康科学基礎論Ⅰ・Ⅱ、安寧の都市政策、健康都市政策論、シティロジスティクス、人間行動学、景観デザイン論、地震・ライフライン工学]

## ● セミナー科目：学外講師による最先端トピックスに関するリレー形式講義(必修)

[安寧の都市セミナーA・B]

## ● 共通発展科目：医工の融合による新たな研究テーマ(選択必修)

[災害健康危機管理論、感性都市空間論]

## ● 実践プロジェクト型科目：提案創造型のデザイン教育、臨地教育(必修)

随時、公開セミナーやシンポジウム等を開催する予定です。